

「うちはこのままでいいのか？」と真剣にお考えの経営者様に！

# 賃金制度・評価制度のつくり方

このセミナーは以下のような経営者様にぜひご参加いただきたい内容です。

- ☑ 昨春からの賃上げの話題・・・大手のように上げてやりたいのはやまやまだが、先のことを考えると簡単に決められない（「26年中小企業昇給実態調査」結果のご紹介有）
- ☑ 賃金・評価制度は以前つくったのだが、現在使えていない
- ☑ これまで給料は社長が決めてきたが、社員に説明がつくようにしたい
- ☑ 頑張っている社員の給料を増やしてやりたいのだが、結局年功序列になってしまっている
- ☑ 賃金・評価制度を使って社員のやる気を引き出したい
- ☑ 忙しいので極力手間がかからない賃金・評価制度にしたい

【開催日】平成27年2月19日(木) 10:00～16:00  
3月 6日(金) 10:00～16:00  
(同内容です)

【会場】浜松労政会館（浜松商工会議所7階）

【受講料】1名様 32,400円 ※昼食付（顧問先様 無料）

【定員】20名様（申込順）

（申し訳ないですが、同業者様、顧問社労士・コンサルタント様のご参加はお断りしております）

【主催/お問い合わせ先】

西遠労務協会 浜松市北区三方原町314-2

TEL : 053-436-1033 FAX: 053-436-1138

HP : <http://www.seienroumu.com>



【講師：山口悦子】

西遠労務協会／(株)ビジネスコーチ人事研究所代表 賃金コンサルタントとして北見昌朗氏に師事、中小企業にピッタリの賃金管理を提案している。「経営」「法律」「人の気持ち」のバランスをとった労務管理こそが大切と考えている。

## 【主なセミナー内容】

1. 中小企業向けの賃金・評価制度が必要な理由(大企業との違い)
2. よく見かける賃金・評価制度の問題点
3. 賃金制度・評価制度を使って社員のやる気を引き出す方法とは
4. 中小企業の賃金制度設計、定石と実務的なコツ
  - ・設計手順
  - ・リスク回避の昇給方法
  - 参考: 中小企業の昇給実態
  - ・自社に必要な手当の設計の仕方
  - ・中途採用者の賃金の決定方法
5. 新しい賃金制度への移行の際の注意点
6. 「経営者も管理職も社員も納得の評価制度」とは
7. 評価シートの要素と目標管理の取り入れ方
8. 考課者訓練の真の目的とおこない方
9. 管理職の甘辛差をなくす方法

セミナーの中で、26年の中小企業の昇給実態調査結果をご紹介します。中小企業の実態を知り、また昇給水準を考える上で大きなヒントにいただけます。(詳細は裏面をご覧ください)

講師によるユーチューブ(動画映像)「賃金制度・評価制度のつくり方」セミナーのご案内、好評公開中！下記、西遠労務協会HPからどうぞ。

<http://www.seienroumu.com>

裏面の情報もぜひご確認の上、参加をお決めください↓

**【 課題1：経営者が賃金制度・評価制度に求めるものを実現する 】**

多くの経営者の話をうかがって思うのは、「経営者であれば、賃金・評価で実現したいことは皆同じ」ということです。「社員に頑張ってもらいたい」「頑張ってくれた社員に報いてやりたい」結局それではないでしょうか？ただし、かといって人件費がドンドン膨らんでしまうのは困ります。人件費を効率的に使っていくこと、あくまでそれが前提となります。

**【 課題2：中小企業には中小企業に合った賃金制度・評価制度が必要！！ 】**

賃金・評価に真剣に取り組まない経営者はいません。得意先企業のやり方を参考にしたり、本を買ったりセミナーに出て勉強したり、また外部のコンサルタントの指導を受けて制度を作ったり。けれども、「どうも使いにくい」「思うようにいかない」「うちの会社には合わない」など、なんとかしたいと悩んでいる方が多いのが事実です。

なぜそうになってしまうのか、その要因の一つには、「中小企業向け」と言いながらも、実際はやはり大企業向けの制度になってしまっているということが上げられます。中小企業と大企業では前提が全く違いますから、大企業を前提にした制度でよいわけがありません。中小企業には中小企業に合った制度が必要です。

**【 課題3：運用が大切と言うけれど・・・ 】**

「やっぱり大切なのは運用だよ」経営者からそんなお声もよく聞きます。確かに、いくらよい制度を作っても、作りっぱなしではうまくいくわけがありません。理由はいろいろありますが、大きいのは「管理職も、社員も、毎日の仕事に追われて忙しい」ということです。ですから、管理職や社員が自主的に制度を使いこなすことに力を入れるとか、工夫するとか、そこに大きな期待をしても無理があるのです。会社として、運用のための「考課者訓練」などの勉強会をおこなうことも必要ですし、また部下を直接評価する管理職の評価の甘辛を無くす工夫にも、会社自身が取り組んでいかなければなりません。

**このセミナーで、これらの課題が解決できます！**

このセミナーでは、中小企業でも使っていける、経営者の求めるものを実現する賃金・評価制度の作り方をご説明すると共に、せっかく作った制度を運用していくためのポイントや制度のメンテナンス方法もご案内してまいります。ご参加いただき、頑張っている社員が報われる制度、会社にしていきましょう！

《プラスして、中小企業の昇給金額調査結果の情報提供をいたします！！》  
昨年からベースアップや昇給の話題がよく新聞に取り上げられていますが中小企業の実態は？このセミナーの中で、経営者からよくご質問をいただき、「他社ではどれ位昇給している？」の調査結果をご紹介します。愛知県の中小企業（300名未満の94社、合計8,561人分）の26年春の昇給額調査です。男女別・年齢別の平均昇給金額がわかりますので、自社の昇給水準を設計する上での1つの目安にさせていただきます。

.....お申し込みは、以下にご記入の上、この面をそのままファックスしてください.....

**FAX : 053-436-1138 (西遠労務協会宛)**

**[HP用]**

フリガナ 貴社名	〒 所在地	
Tel		Fax
フリガナ	(役職)	参加日(○で囲んでください)
ご参加者名		2/19・3/6
フリガナ	(役職)	参加日(○で囲んでください)
ご参加者名		2/19・3/6